

令和5年度
北海道高等学校PTA連合会「高校生と語るつどい」事業
実施報告書

令和5年11月30日

北海道高等学校PTA連合会 会長 様

北海道高等学校PTA連合会釧路支部
支部長 森 圭 一 郎
(当番校名 北海道釧路工業高等学校)

本事業が令和5年11月17日に完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期 日 令和5年11月17日(金曜日) 9時30分から
令和5年11月17日(金曜日) 12時30分まで
- (2) 会 場 釧路市生涯学習センター 学習室705・706
- (3) 実施形態 ワールドカフェ方式
- (4) 参加者等

ア 参加学校 12校

(校名：釧路湖陵、釧路江南、釧路明輝、釧路商業、釧路東、厚岸翔洋、標茶、
弟子屈、釧路北陽、霧多布、武修館、釧路工業)

イ 参加者総数 66名(当初予定71名 当日欠席5名)

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合計
40名	12名	9名	4名	1名	66名

(5) 事業内容

ア いじめの定義

イ 釧路管内の児童生徒及び学校の取組の現状

ウ 今ここから自分自身がどう取組んでいくか

以上 ワールドカフェ方式

エ いじめ「0」宣言

高P連釧路支部、北海道高等学校長協会釧路支部、各校生徒会 による共同宣言

2 事業実施による成果

ア 生徒 自己の可能性を認識し、自己実現と地域貢献の意欲を高めた。

イ 保護者 高校生の持つ可能性を再認識し、具現化支援の意識を高めた。

ウ 学校 交流により得られた思考の広がりと深まりを今後の教育活動に生かすべく指導者としての責任感を強くした。

3 今後の課題等

ア ワールドカフェ方式での実施が初体験の参加者も多く、貴重な経験となった。

イ 三組織連名での宣言を採択することができ、今後の管内高校の教育活動に生かせるものとなった。